

冬の風物詩始まる

100 YEARS TOKIWA PARK ANNIVERSARY



当時の新聞記事で振り返る
とぎわ公園タイムズ
Tokiwa Park Times
その8
2007年(平成19年)9月29日
2010年(平成22年)1月14日



芸術の秋加速

宇部市の常盤公園に「緑と花と彫刻の博物館」(愛称・ときわミュージアム)と、第22回現代日本彫刻展がオープンし、多彩なイベントで開館・開場を祝った。セレモニーでは園児のマーチングや藤田市長のあいさつに続き、関係者や児童らがテープカット。セレモニーが済むと、会場に集まった

人たちは次々に旧熱帯植物館の中へ。頭上にブリキの魚をつるし、魚群が進んでいるように演出されたサボテン室では「きれい」「海の底みたい」と歓声が上がっていた。

周辺では、各種演芸の披露や、もちまき、花の苗の配布、フルート演奏、抹茶の接待もあり、多くの人でにぎわった。

「博物館」オープン

「現代日本彫刻展」開幕

2007年(平成19年)9月29日

常盤公園 国の登録記念物に

宇部市の常盤公園が、国の登録記念物(名勝地)に正式登録された。

県内初で、常盤湖の誕生から300年以上にわたって市民に親しまれてきた歴史と造園史上の意義が評価された。登録制度は2005年の文化財保護法改正で創設され、保存・活用が特に必要と認められる遺跡や名勝地などが対象。今回で全国40件。登録により、今後の補修・保存事業には国と県から補助金が支給される。

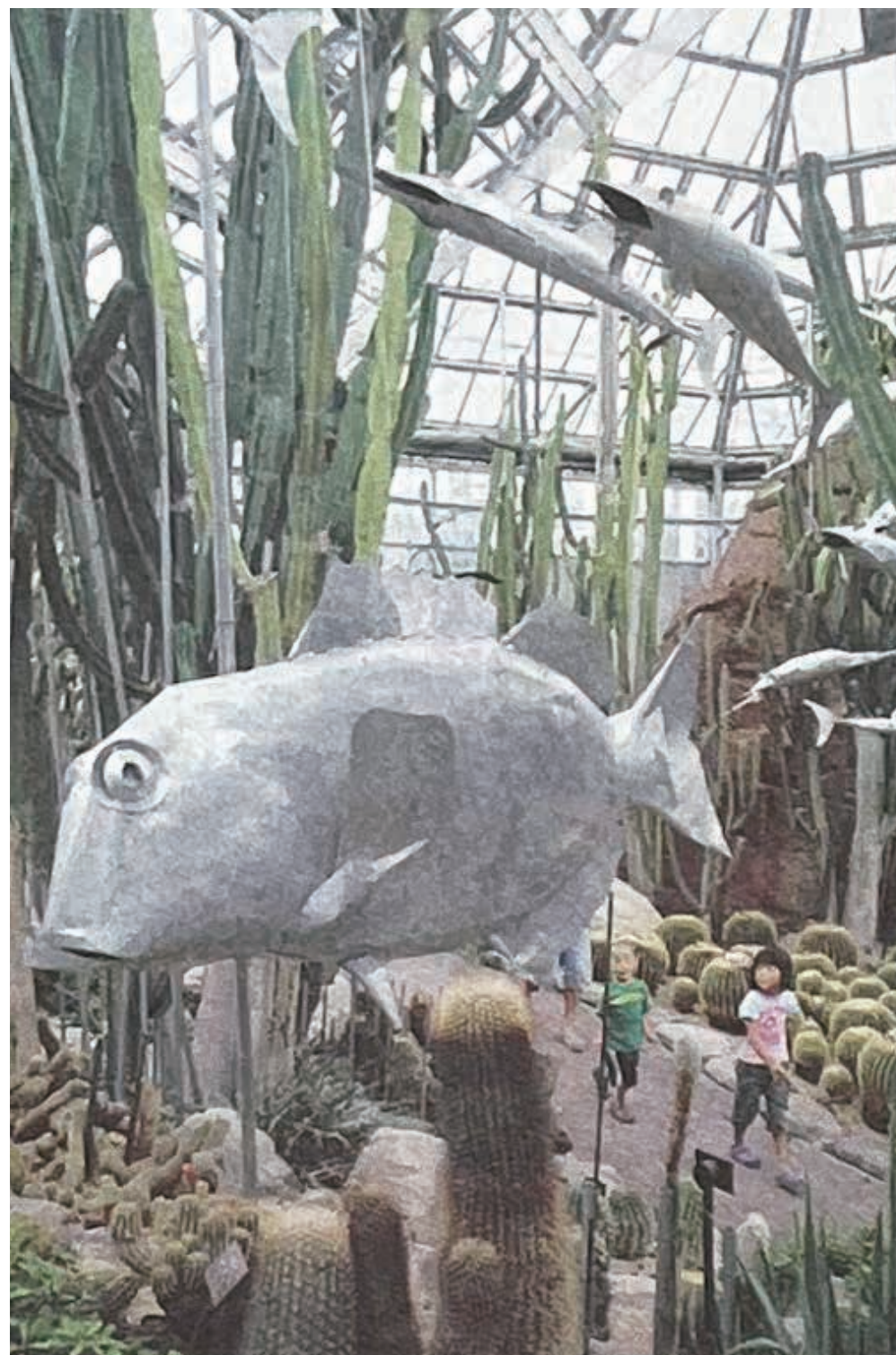
2008年(平成20年)8月2日



カツタ君 天国へ

宇部市の名を全国に広めたスーパースター、常盤公園のモモイロベリカン・カツタ君が16日に死んだ。23歳になったばかりで、人間でいえば40歳前後の壮年。前日まで元気な姿を見せていただけに、関係者は突然の訃報(ふほう)に落胆している。市では遊園地のジェットコースター乗り場東側の動物愛護碑前に献花台を用意。9月の動物慰霊祭に併せて追悼式を行う。

2008年(平成20年)7月17日



冬の夜華やかに彩る

2008年(平成20年)12月8日

初の「TOKIWAファンタジア」点灯式



冬の常盤公園を幻想的に彩る「TOKIWAファンタジア」が初開催され、園内の遊園地で点灯式が行われた。約50人が出席し、藤田忠夫市長やまつり実行委の伊藤隆司会長らがカウンタダウンにあわせてスイッチを押すと、約80万個のイルミネーションが一齐に点灯し、公園全体が柔らかな光に包まれた。

イベントは、冬の風物詩として定着しつつした。

せることを目的に、ときわ公園まつり実行委員会と長州科楽維新プロジェクトの主催で実施。イルミネーション部門、デコレーション部門、クリスマスツリー部門に、市内の企業や学校など47団体が参加し、期間中の来場者投票で審査される。伊藤会長は「多くの市民に参加してもらい、盛大に開催できた。今後も毎年続けたい」とあいさつした。



ペットボトルで作った彫刻 高さ世界一に



昨年のTOKIWAファンタジアのイルミネーションコンテストで常盤公園に展示された、ペットボトル1万482本で作られた高さ7.39mのタワーがこのほど、ボトルで作る世界一高い彫刻としてギネス認定された。

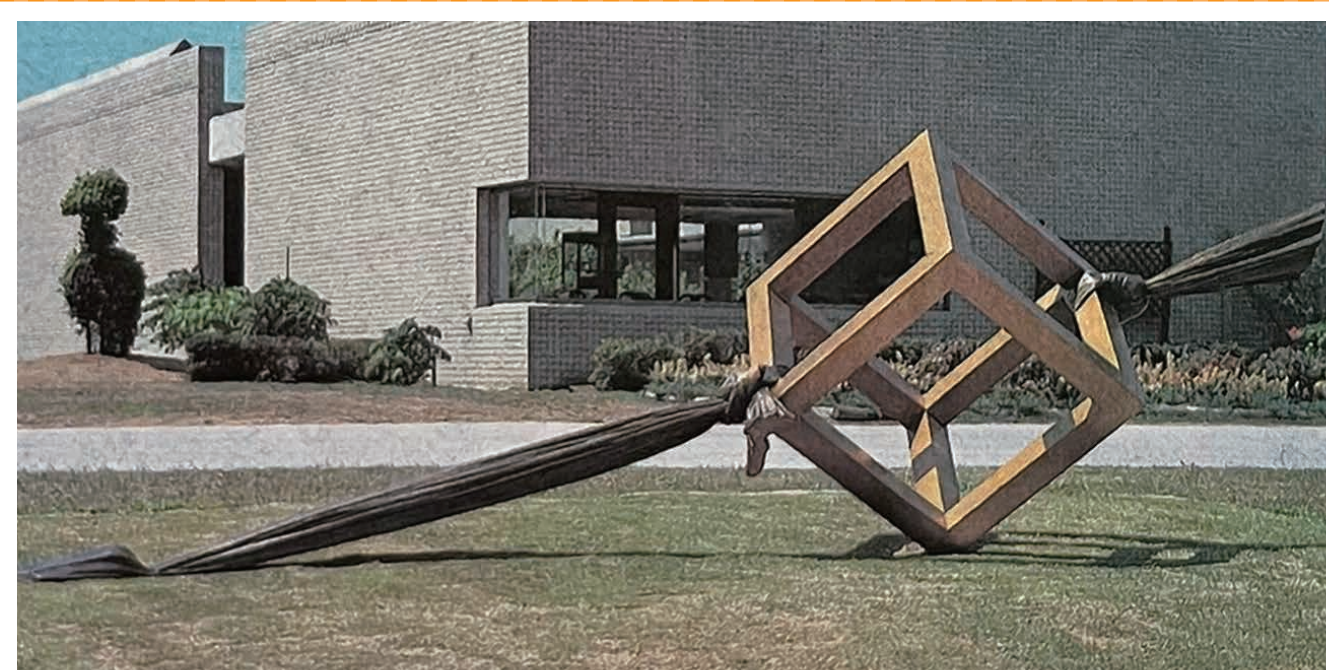
長州科楽維新プロジェクト運営委員会と山口大工学部学生ボランティアが、約2カ月がかりでペットボトルを縛ってパーツを作った。

TOKIWAファンタジアで展示 7.39mのタワーがギネス認定

ペットボトルは約半数が下関海響マラソンの給水所で使われたもので、宇部市内の小学生、市環境部リサイクルプラザなども協力して集められた。

タワーの最下段は2m、ペットボトルが1面に36本並び、各段でボトルの方向を変え注ぎ口同士をしっかりとこみ、上段に向かい本数を減らして26段まで積み上げた。

2010年(平成22年)1月14日



第23回 UBE ビエンナーレ(現代日本彫刻展)が始まり、実物大制作指定作品20作が並ぶ常盤公園の野外彫刻展示場で開会式が行われた。会期中、同公園では彫刻展にちなんだイベントが実施される。

昨年の模型審査には国内外から392点の応募があった。入選模型作品として39点選ばれ、20点が実物大制作に進んだ。このうち海外作家は6点だった。

開会式では、宇部市消防音楽隊の演奏に続き、主催者を代表し久保田后子市長が「ビエンナーレは戦後の復興期に自然と文化、芸術の力で宇部を元気にしようという思いからスタートし、今や市民の誇り、財産になっている。宇部の街に似合うか、市民に身近に感じてもらえるかと、今回の審査は決選投票にも持ち込まれた。芸術の秋にふさわしい開幕。しっかりと楽しんでほしい」とあいさつした。

正式名称をUBEビエンナーレに 公園彩る入選彫刻20作

2009年(平成21年)10月3日